

発電所からのお知らせ

2019年3月12日

- 1, 2号機: 廃止措置中(第2段階)(2016年2月3日～)
 - ・「[浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況\(2018年度第3四半期\)](#)」をご覧ください。
 - ・2019年3月4日から6日に、廃止措置プラントを活用した材料研究の一環でサンプル加工施設に輸送した炉内採取試料について、返却・受入のための輸送(A型輸送物(注1)に該当)および輸送容器の返却のための輸送(L型輸送物(注1)に該当)をおこないました。
- 3号機: 施設定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 4号機: 施設定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- 5号機: 施設定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。
- その他
 - ・原子炉施設保安規定の遵守状況について、原子力規制委員会による保安検査(注2)を以下の日程で受検しました。
2018年度第4回保安検査(1～5号機): 2019年2月25日～3月8日

注1 放射性輸送物は、収納する放射エネルギーなどによりL型、A型、BU型に分類されます。A型輸送物とは、放射性物質の収納量を一定量に制限するとともに、通常予想される出来事(降雨、振動、取扱中の衝撃)に対する強度を持たせて安全性を確保する輸送物です。L型輸送物とは、放射性物質の収納量を極少量に制限(A型輸送物よりも極少量に制限)することにより、その危険性を極めて小さなものに抑えた輸送物です。

注2 保安検査は、原子炉等規制法に基づき実施される検査で、原子炉施設保安規定の遵守状況を確認する検査と、プラント起動停止など安全に係る重要な操作を確認する検査があります。

以上